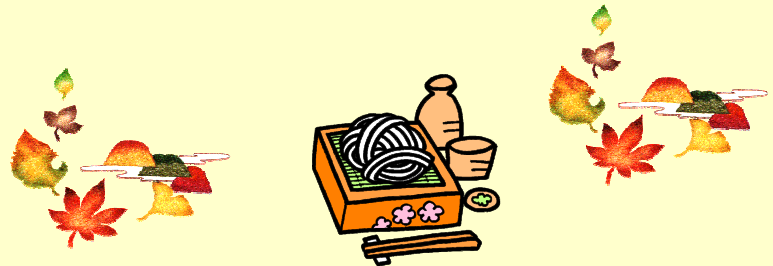


青空に映える白い花

今年もそばが見事に育ちました。皆さんに見てもらいたいようです。一面に真っ白で、風に揺らいで波打つ美しさに、ほっと胸打たれる思いです。一つひとつの小さな花もとても可憐で、葉の形の良さは、花材としても素敵です。

8月11日に信州大実を畑に蒔きました。そばは50日で育つそうですので、まもなく白い花に黒い三角錐の実が付いてきます。黒いとげとげた実からそば粉が取れるのですから自然の不思議な気持ちです。また、刈り取りし・製粉し、手作りそば作りをして皆で食べるのが楽しみです。



9月17日は あすなるの家で、うどん打ち会が行われました。

この日は座間市適応指導教室「つばさ」から12名、小田原CLCA(子どもと生活文化協会)から6名、あすなる 賛助会員他から13名、あすなるスタッフ13名合計45名の参加で賑やかに行われました。

こねる・踏む・のぼす・切る・ゆでる の作業を皆さんは楽しそうに、こなしていきました。麺はそうめんだったり、平麺だったり、千切れ麺だったりと変化に富んでいましたが、皆ニコニコとして出来上がったうどんを、美味しそうに食べていました。スタッフが作ったてんぷらも、うどんに華をそえていました。さて、お腹いっぱいになった後は、「つばさ」の皆さんがゲームや合唱の演出をしてくれました。これで、大人も子どもも、所属団体を超えて一体となって笑い声が湧き上がっていました。



9月21日座間市福祉大会 あすなるはバザー部門に参加

10時からの福祉大会に参加して、善行・作文・標語などの表彰に拍手を送りました。

11時30分からバザーの販売開始ですが、9時から準備を始めた店頭は待ち切れずにいるお客さんでにぎやかです。スタッフ手作りの品々[布ぞうり・ペットボトル袋・牛乳パックのいす・エコバッグ・着物リサイクル品・革製品の小物・手編みチョッキ]と[すだち・ぶどう・果肉植物の小鉢]等の提供品で、人気がありよく売れました。ボラ連からは2サークルの出店、来年はもっと増えるといいですね。



